

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
昭和54年5月14日 第6報

植物プランクトン

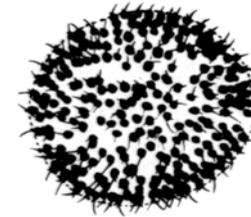
(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Anabaena macrospora</i> *	20		
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	18900	◎	◎
(珪) <i>Melosira italica</i>	1480	○	○
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	1340		
(珪) <i>Synedra acus</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia holsatica</i>	1280		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	100		
(渦) <i>Peridinium</i> sp.	40		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	560		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	20		
(緑) <i>Gonium pectorale</i>	320		
(緑) <i>Micractinium pusillum</i>	220		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	640		
(緑) <i>Actinastrum hantzschii</i>	280		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	80		
(藍) 藍藻綱	20	0.1	1.3
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	18900	74.7	48.4
(珪) 珪藻綱	4220	16.7	23.1
(渦) 渦鞭毛藻綱	40	0.2	1.9
(褐) 褐色鞭毛藻綱	560	2.2	9.5
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	1560	6.2	15.9
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	25300	総体積 (μm^3)	1.00E+07
種類数	15		

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし * 印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Uroglena americana</i>	18900
第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Melosira italica</i>	1480

植物プランクトン第1優占種



Uroglena americana
(ウログレナ)
黄色鞭毛藻綱

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

植物プランクトン第2優占種



Melosira italica
(メロシラ イタリカ)
珪藻綱

円筒形の細胞が連鎖群体を形成する。両端に長い剛毛を有しない。被殻はそれほど厚くない。